

## 「NHKニュース おはよう日本」において日漢協によるコメントを放送

2024年6月20日(木)7時45分より放送の「NHKニュース おはよう日本(関東甲信越)」において「こんにやくから漢方薬へ」と題し、群馬県川場村でこんにやくを生産をしている小林政幸様がトウキ栽培に取り組む内容が放映された。

その中で、当協会の生薬国内生産検討班・小柳裕和班長が、右肩上がりに漢方製剤の生産金額が増えている現状や天候に左右されやすい生薬栽培の特性、さらに原料生薬の調達先における複線化の重要性などについて語る場面が放送された。

今回の放送では、生産農家の小林様がこんにやく価格の大幅下落によるダメージを、あらたに輪作対象として乗り出したトウキ栽培による安定的な収益で補おうと懸命に取り組む現状が取りあげられた。

これに先立ち、当協会に対しても漢方製剤に関する現状や背景について取材・撮影の依頼があり、同14日(金)に協会大会議室において収録対応を終えていた。

なお番組の中では、トウキ栽培のメリットとして、こんにやく用の掘り取り機が転用できるなど初期投資があまりかからず、輪作でも相性がいいことが紹介された。

また、群馬県の農政部によるコメントとして、県内では過去5年でこんにやく農家が約300件離脱している現状を受け、契約栽培で価格が安定しているトウキの生産を推奨していることも伝えられた。



撮影にのぞむ小柳裕和班長